

平成29年(2017年)2月8日  
 総務部財政課  
 (課長) 岡地 俊季  
 (担当) 高橋 寿明・渡邊 雅道  
 電話:026-235-7039(直通)  
 026-232-0111(内線2064)  
 FAX:026-235-7475  
 E-mail:zaisei@pref.nagano.lg.jp

## 平成29年度当初予算要求に寄せられた ご意見・ご提言に対する見解及び対応

### ○要求概要について 9 件

部局名 (ご意見等数)	ご意見・ご提言の内容及び見解・対応の要旨	
危機管理部 (1)	ご意見等の内容	<u>県民向け地震保険、共済加入の促進について</u> (関係者の方) 県と連携して促進に努めたい。
	見解・対応	加入促進に向けた取組を推進していきます。
産業労働部 (7)	ご意見等の内容	<u>エンジェル税制の活用について</u> エンジェル税制を活用して資本金調達を推進する、中小企業の増資計画立案、資金調達支援の施策導入を提案する。
	見解・対応	県HPでのエンジェル税制の紹介、各種セミナー等でのPR等、中小企業の支援に努めます。
	ご意見等の内容	<u>航空機産業振興の新年度予算について</u> 新年度当初予算案における事業は、公益財団法人長野県テクノ財団に一方的に要請してきたものであり、当財団では実施できない内容であるため、十分な事前相談に基づく見直しを要請してきたところ。パブリックコメントを通して、県の回答を求める。
	見解・対応	ご意見は、真摯に受け止め、これまで以上に情報交換をしてみたいと考えています。
	ご意見等の内容	<u>航空機産業の実施主体について</u> 新年度当初予算において、県が公益財団法人長野県テクノ財団に実施させたい事業は、受発注支援に係る事項が多く、公益財団法人長野県中小企業振興センターの主要事業と考えるがいかかがか。
見解・対応	公益財団法人長野県テクノ財団では、県内企業が航空機産業に参入できるよう、「NAGANO航空宇宙プロジェクト」事業により、研究開発支援を主体に受発注支援を含めたコーディネート等、航空宇宙展への出展等を実施しています。これまでの財団の実績・ノウハウを生かし、県内企業が航空機産業へ参入するための各種支援を期待しています。	

部局名 (ご意見等数)	ご意見・ご提言の内容及び見解・対応の要旨	
産業労働部	ご意見等の内容	<b>受発注支援の強化について</b> 航空機産業クラスター形成には、受発注の支援を強化することが不可欠である。新年度当初予算において、製造業の受発注支援を担う公益財団法人長野県中小企業振興センターの強化が必要と考えるがどうか。
	見解・対応	長野県航空機産業振興ビジョンに基づき、高度人材育成、研究開発促進、販路開拓等の取組を、長野県航空機産業推進会議において議論、検討してまいりたいと考えています。
	ご意見等の内容	<b>受発注支援要員の配置について</b> 受発注支援を公益財団法人長野県テクノ財団に実施させる理由は何か。現在県の補助で伊那地域センターへ配置しているコーディネーターは、受発注支援要員ではない。飯田下伊那に受発注支援要員を配置し、飯田下伊那地域の航空機部品企業の意向に沿うことが重要ではないか。
	見解・対応	公益財団法人長野県テクノ財団では、県内企業が航空機産業に参入できるよう、「NAGANO航空宇宙プロジェクト」事業により、研究開発支援を主体に受発注支援を含めたコーディネート等、航空宇宙展への出展等を実施しています。これまでの財団の実績・ノウハウを生かし、県内企業が航空機産業へ参入するための各種支援を期待しています。 受発注支援要員に関しては、今後、長野県航空機産業推進会議において検討してまいりたいと考えております。
	ご意見等の内容	<b>グローバル受発注支援について</b> 世界レベルの競争が行われている航空機産業に対して、新規参入を目指す企業を支援するため、グローバルな規模で受発注支援活動を行うことができる「航空機部品マーケティング支援センター」を設置すべきと考えるがどうか。
	見解・対応	ご意見につきましては、長野県航空機産業推進会議において飯田地域の要望や各方面の専門家の意見も踏まえ、検討してまいりたいと考えています。
	ご意見等の内容	<b>クラスター形成の加速化について</b> 飯田下伊那地域を中心とする拠点形成には中核機関が必要と考えるがどうか。中核機関の機能(研究開発、受発注支援、人材育成等を総合的に管理できる機能)を強化するための支援策が必要ではないか。
見解・対応	長野県全域を対象としたクラスター形成に資するため、拠点の総合的な運営組織である「長野県航空機産業推進会議」を設置しました。航空機産業に関連するほぼすべての業界が一堂に会するこの会議を中心に、高度人材育成、研究開発、受発注支援等について検討・実行し、拠点機能の強化を図ります。	
建設部 (1)	ご意見等の内容	<b>車道交差点のロータリー化(円形道路)について</b> 県としてロータリー化実現のための第一歩を踏み出すべき。
	見解・対応	県内でも環状交差点(ラウンドアバウト)として、現在、飯田市等で計6箇所整備されています。引き続き、地域の実情を踏まえた上で、交差点整備の有効な手法の一つとして、市町村と連携しながら、ラウンドアバウトの整備促進に努めてまいります。

※ ご意見・ご提言に対する見解及び対応の詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/zaisei/kensei/soshiki/yosan/h29/documents/h29pabcome-shousai.pdf>